

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	総合演習Ⅱ						授業形態	演習	
科目コード	305420	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	村上 真珠美、長友 多恵子、竹元 明子、棚町 祥子							ICT活用	○
授業概要	<p>本授業の目的は、1年次から学んできた講義・実習等で得た知識・技術の総まとめ、及び校外実習や臨地実習において実際の管理栄養士の職場を体験した上で、栄養評価や管理が行える総合的な能力の向上を目指すことである。</p> <p>特に、講義・実習で学んだ疾患毎の病態・栄養管理に関する一連の流れを理解し、適切な栄養ケアプランの立案・実施ができ、社会で実践できる能力を養う。</p> <p>また、管理栄養士として働く場での活用が多い、生活習慣調査の実際を学ぶ。</p> <p>これらには、それぞれの職域で実務をおこなっていた教員が、必要な事例を提示する。</p>								
関連する科目	臨床栄養学関連科目全般、公衆栄養学関連科目全般								
授業の進め方と方法	演習等を中心に行う。グループワーク手法も行う。課題などの配布はunipaを使用する。								
授業計画【第1回】	栄養ケア・マネジメントについて症例検討を行いながら理解する。								
授業計画【第2回】	疾患の原因ついて、炎症・がん・栄養代謝障害・老化疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第3回】	感染症疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第4回】	虚血性心疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第5回】	脳血管障害疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第6回】	消化器の疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第7回】	内分泌・代謝疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第8回】	血液の疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第9回】	免疫疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								
授業計画【第10回】	呼吸器疾患疾患毎の栄養管理について理解する。								

授業計画【第11回】	生活習慣調査票の作成
授業計画【第12回】	生活習慣調査票の実施について
授業計画【第13回】	生活習慣調査票のデータ入力の方法
授業計画【第14回】	生活習慣調査票の集計・解析
授業計画【第15回】	生活習慣調査票の報告と発表
授業の到達目標	①管理栄養士に必要な専門知識・技術を確実に習得し、対象者に応じた栄養ケアプランを立案・実践できる能力を養う。【情報利活用力の育成】 ②具体的な生活習慣調査の企画から評価までを行える。【問題解決力の育成】
学位授与の方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1.知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	栄養ケア・マネジメントについて今迄、学習した事を理解できる。(1時間) 講義、学内実習等で学んだ事を実地に役立得る様に、再度見直しておく。(2時間)
授業時間外学習【復習】	栄養管理、衛生管理について復習する。(2時間程度) 栄養ケア・マネジメントについて復習する。(3時間程度) 講義内容について完全に理解すること。(3時間)
課題に対するフィードバック	質疑応答や発表の中でのアドバイスを行う。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価します。 1) 授業態度(意欲を含む) 30点 2) 提出物 30点 3) 実習ノト・報告内容 40点
テキスト	医療・介護老人保健施設における臨地実習マニュアル[臨床栄養学] 第6版 寺本房子・渡邊早苗ほか 建帛社 宮崎県給食施設栄養管理の手引き 監修：宮崎県福祉保健部・宮崎市健康管理部 発行：公益社団法人宮崎県栄養士会 その他、必要に応じて資料を配布する
参考書	授業の中で随時紹介する。
備考	